

愛工大の酒「瑞若」について

瑞若会本部事務局が企画した愛工大ブランドの清酒「瑞若」が完成し、平成26年6月14日の理事会でお披露目いたしました。

この清酒「瑞若」は、瑞若会会員相互の親睦を広め・深くする一品として利用して頂きたいという思いの他に、瑞若会を広めるために、さらには母校である愛知工業大学の名を広めるためにも使っていただきたいという思いで、生み出しました。

表のラベルには、本学同窓生である佐藤友泰氏（51K）による手漉きの小原和紙（平成6年（1994年）愛知わかしゃち国体 天皇杯・皇后杯の賞状に使用）に同氏の自記筆による「瑞若」の酒名が書かれており、さらに篆刻で「愛知工業大学同窓会」が押印（佐藤氏の弟さんの佐藤公治氏の作品）されています。

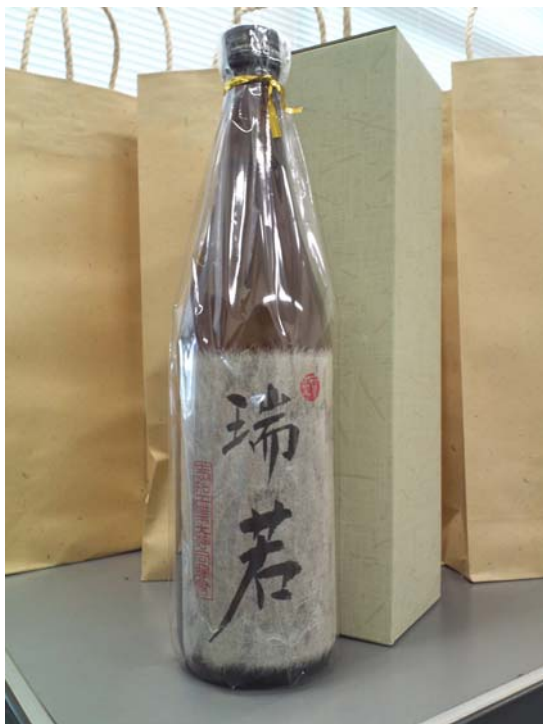
酒の選定は、平成26年5月16日に名古屋ガーデンパレスにおいて、後藤泰之学長をお招きして選定会を開催しました。ラベル等を伏せたきき酒による投票の結果、勲碧酒造株式会社（愛知県江南市）の製品となりました。今回の清酒「瑞若」は勲碧酒造(株)のご厚意によって手を加えて頂き、選定会での試飲と較べてさらに飲みやすく洗練された味となっております。さらに、後ろのラベルには「数量限定酒」と記載されていることも含めて、瑞若会の酒としてふさわしいものとなっております。

また、原料に使われている酒米「夢吟香」は、平成25年に愛知県が新たに平地用に開発した酒造好適米で、愛知県産の酒米である「若水」に「山田錦」の特性をとり入れたものです。おりしも大学の母体である名古屋電気学園の所在地は「名古屋市千種区若水1丁目」であり、偶然の一致ではありますが愛知工業大学にとって縁のある酒となりました。

この企画は、瑞若会の企画として今後も継続を予定しております。また、理事会においても予算化して今後も継続していただきたい旨のご意見を頂きました。大学から遠方で活躍されている同窓生の方々にも味わっていただけるように、株式会社名槌屋（愛知県東海市）のご厚意により、販売・発送していただけるようになりました。

最後に、今後も毎年、愛工大の酒「瑞若」を同窓生の皆様にお届けできるようにできるようにしたいと思っております。同窓生の方々のご協力をお願いするとともに、清酒「瑞若」をご愛顧いただきますよう、お願い申し上げます。

平成26年7月 瑞若会 愛工大の酒「瑞若」企画委員会
代表 岩月栄治（61D）



愛工大の酒「瑞若」



選定会の風景（2014年5月16日 名古屋ガーデンパレスにおいて）



総長、学長を招いた理事会懇親会での「瑞若」の完成披露と、「瑞若」での乾杯の風景
（2014年6月14日 名古屋ガーデンパレスにおいて）